

栃木県立烏山高等学校 同窓会報



第 15 号

発行所
烏山高等学校同窓会
〒321-0621
栃木県那須烏山市中央3丁目9-8
TEL 0287-83-2075
発行日/令和7年2月28日



母校の更なる発展を

昭和三十三年卒 会長 萩原 紀夫

会員の皆様には、烏山高校の教育活動にご支援いただき感謝を申し上げます。

令和六年度は、藤田昌彦校長先生をお迎えして、新入生一二三名が加わってのスタートとなりました。烏山学の活動を中心に地域との関わりを大切にして多方面の成果を発揮しております。文化活動・スポーツ活動等に烏山高校の存在を示してくれましたことは、誠に頼もしく誇れることであります。

学生数の減少により令和二年度から学級数の変更がありました。先生方の熱意あふれる指導のもと生徒の皆さんの努力によ

り、学力の向上が図られ、充実した学校生活が展開されております。

我々同窓会は、学校とそこに学ぶ生徒への支援に更なる方針を策定したいと考えております。烏山高校が統合されてから、地域の皆様の期待が大きくなってまいります。建学の精神に我々も戻り、これからの後輩のため力を結集してまいります。

会員の皆様には、益々のご健勝をご祈念申し上げますと共に、同窓会への一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。



学校HP



皆様のご支援をいただいて

校長 藤田 昌彦

令和六年四月に校長として着任しました藤田と申します。平成二十二年度から二十九年度まで教諭として勤務していましたので、六年ぶりの本校勤務です。同窓会の皆様には、本校教育活動に深いご理解と多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、今年度は新型コロナウイルス感染症が五類に移行して二年目となり、コロナ禍前と同様に教育活動を行っております。生徒は、授業や部活動、地域課題解決型キャリア教育「烏山学」等に生き生きと取り組んでいます。

同窓会関係では、創立記念講演会で(株)東京ドーム代表取締役社長(昭和四十九年卒)にご講演いただきました。これまでのご経験から得られた「自在に生きる」ことの大切さなどを熱く語ってくださいました。



創立記念講演会
東京ドーム代表取締役社長 COO
長岡 勤氏

また、令和七年一月四日に五年ぶり二回目の十年会が開催されました。旧烏高、旧烏女高、現烏高を卒業して十・二十・三十年目の同窓会ですが、四十二名の方々に御参集いただきました。参加者は、旧友との再会を喜び、懐かしい思い出や現況報告などの話に華が咲いていました。今後も十年会を機に、同窓生の交流が一層深められることを期待いたします。

今後も歴史と伝統を引き継ぎ、皆様のご支援をいただきながら、教職員一同、生徒一人一人が本校で学ぶことに喜びと誇りを持ち、有意義で実りある高校生活を送れるよう、尽力して参ります。

会員の声

男女共学の良さを生かして

昭和四十七年卒 向田支部 滝原 一夫

現職の時、書類を届けに、卒業以来の母校訪問をしました。

グラウンドでは、部活動でサッカーをしている男子生徒に混じって、女子生徒が用具をもって歩いていました。一瞬驚きましたが、何か柔らかな雰囲気を感じたことを覚えています。

その後、公開授業を参観する機会に恵まれました。男女が互いの良さを生かし合い学び合う姿を参観して、共学校の良さを感じました。

男子校を卒業した私にとって、母校が共学になることに対する戸惑いがあったといえは嘘になりますが、一方で、小中学校に勤務していた私にとっては、男女共学は当たり前のことでした。男女がお互いの良さを発揮し励まし合いながら成長していく姿を見てきたからです。

烏山高校が男女共学となって随分経ちますが、共学の良さを十分に生かして、我が母校烏山高校が益々発展して欲しいと強く願っております。

思い出

昭和五十一年卒 小川支部 薄井 健一

烏山高校を卒業し、はや四十八年が過ぎました。私は、毎年高校野球を楽しむにしており、県営球場等に観戦に行きます。一昨年の夏の大会で、本校野球部が県大会ベスト8の快進撃を収めました。日々の練習の積み重ねが実を結び、自信につながると同時に、野球に取り組む姿勢が後輩に引き継がれたことと思います。

私は、三年間野球部にお世話になりました。素振りや手の皮が剥け、鉛筆が持てない時期があったこと、それを過ぎると徐々に皮が厚くなり順応したこと、また、スローイングを強くするため、風呂の中で手首を両ひざで挟み前後に動かすことを継続した結果、伸びのあるボールとなり、大きな自信となったのを覚えています。

今この歳になっても、どんな小さなことでも続ける事は、教科書の勉強だけではなく、大切なことであると実感する日々です。

創立記念日と提灯行列

馬頭支部 昭和五十三年卒 藤田 善久

男女共学の烏山高校が誕生して、約二十年が経つ。私の在学中では、夢にも思わなかった事である。

さて、思い出の学校行事は、創立記念日の提灯行列である。午前中に川俣英夫先生の墓参を全校生で行い、夕方に再登校し、市内を練り歩く。提灯を付ける竹竿は長さ3M程。バイク通学の私は、長すぎて運ぶのに苦労した。校庭に全生徒が集まり、蠟燭に火を

点け、クラスごとに出発。体育館南の川俣先生の胸像前で万歳三唱し、校門を出る。途中は、第一・第二校歌を歌いながら、行進する。沿道では、市民の皆さんや女子高生も見物しており、歌にも熱が入る。街角では、卒業生だらうか商店主や酔っ払いが「烏山高校万歳」と叫ぶ。これに呼応して万歳三唱で返す。市民の皆さんと心が通じた気がした。

提灯行列は、両校統合の前年まで行われた伝統行事で、烏山の風物詩でもあった。新しい学校の創立記念日の十月五日に、毎年行つてはどうだろうか。

令和六年度寿亀ヶ丘教育振興会奨学育英資金 第十五回寿亀ヶ丘賞 授与者

受賞番号 氏名	受賞理由
第四二号 小林 来陽 三年四組	三年間すべての科目にバランスよく手を抜かずに取り組んだ。その取り組みは特に国語や英語の試験に発揮され、学校のテストや模擬試験で好成績を残した。この勤勉さは進学後の研究活動等で実りある学びを実現することに繋がること確信する。また、三年間卓球部に所属し、三年次には吹奏楽部でも活動するなど文武両道を体現した生徒である。
第四三号 薄井 勇輝 三年四組	三年間を通して熱心に学習に取り組んだ。特に数学や英語は高校三年間の学習を通して能力を磨き上げた。その結果、数学では模擬試験等の初見の問題にも対応できるようになり、英語では三年次に英検一級を取得することができた。また、三年間吹奏楽部に所属し、熱心に活動した。進学後も本校で培った学力や協調性を存分に発揮することが期待される生徒である。
第四四号 千葉 彪翔 三年四組	三年間熱心に学習に取り組み、特に数学や英語を得意とした。家庭学習を通して定期試験では常に上位の成績を維持し、英語では二年次に英検二級を取得した。大学進学後は農学部で生物やそれらを取り巻く環境について研究したいという明確な意思を持っている。これまで育んだ学力や農業・生物に関する知見を今後の大学の学びに大いに活かすことが見込まれる。
第四五号 野澤 恩 三年四組	特別活動において顕著な活躍をした者 アーチェリー部に所属し、全国大会や関東大会、国民スポーツ大会に出場した。特に、インターハイには二年連続、社会人も出場する関東ターゲットアーチェリー選手権大会にも栃木県代表として出場した。また、関東高等学校選抜大会では二位を収めるなどの実績を残した。卒業後も競技を続けていく意思を持ち、栃木県のアーチェリー競技を牽引していくことが期待される生徒である。

令和5(2023)年度事業報告

期 日	行 事	備 考	期 日	行 事	備 考	
R 5 4.7 (金)	令和 5 年度入学式	会長出席	10. 5 (木)	創立記念日の墓参 川俣英夫先生ご逝去 100 周忌法要 新井萬吉翁ご逝去 66 周忌法要 創立記念式典 記念講演会	会長・副会長・顧問出席 代表生徒参加	
4.25 (火)	会計監査	監事出席 令和 4 年度決算報告		12. 7 (木)	同窓会報編集委員会	名古屋大学宇宙地球環境研究所 副所長・教授 檜山 哲哉 氏
5.19 (金)	正副会長会議	令和 5 年度総会及び懇 親会について			R6 2.29 (木)	同窓会入会式 寿亀ヶ丘教育振興会奨学 育英資金授与式
6.17 (土)	総会		3. 1 (金)	卒業式	会長出席	

■郷土芸能部

郷土芸能部は、日頃「山あげ祭」におけるお囃子の練習に励んでおり、「山あげ祭」の他、校内外での公演を行っています。

令和六年度は、八月三日～五日岐阜県土岐市で開催された全国高校総合文化祭「ぎふ総文2024」郷土芸能部門に栃木県代表として出場し、「山あげ囃子」を披露しました。本番では練習の成果を十二分に発揮しメリハリのきいた演奏で多くの聴衆を魅了し、お囃子を通してユネスコの文化遺産でもある「山あげ祭」を全国の方々にアピールすることもできました。また、例年は吹奏楽部定期演奏会、くろばね紫陽花まつり、鳥翔祭(学校祭)と三回の公演のみでしたが、県高校総合文化祭総合開会式、ながわ水遊園クリスマスコンサートにもお声がかかり演奏の機会が増え、充実した活動が行うことができました。今後とも地域の伝統や文化に親しみ、地域と繋がる活動を心掛けていきたいと考えております。機会がありましたら公演に足を運んでいただき、お囃子の音を楽しんでいただければ幸いです。



■令和六年度 同窓会総会から

今年度の同窓会総会は、令和六年六月十五日(土)午後三時から「割烹松月」において三十九名の出席のもと執り行われました。

例年どおり前年度の事業報告及び収支決算の報告、今年度の事業計画案・予算案などが議題となり、全て承認されました。また、寿亀ヶ丘教育振興会奨学育英資金について弾力的に運営していけないかなどの提案があり、今後基準等の見直しを含め検討していきたいと考えています。

今年度は新型コロナウイルスの影響により休止していた「十年会」を実施しました。これらの活動をとおして総会等にも多くの方が参加をしていただきたいと思っております。

同窓会としては、まだまだ多くの課題もありますが、今後同窓生の皆様のご協力を得て、鳥山高校が発展するよう協力していきたいと思っております。



■鳥山学

地域課題解決型キャリア教育「鳥山学」は、今年度で八年目を迎え、予定されていた取り組みを順調に終えることができました。主な取り組みとしては、一年生で「山あげ体験学習」と「課題研究」、二年生で「課題研究」、三年生では「課題研究」と「和紙漉き体験(卒業証書作り)」を行いました。

中でも、「鳥山学市民向け成果発表会」(八月二十四日 鳥山公民館)では、一般のお客様に対して生徒たちの研究発表を行いました。今年度は、JR鳥山線の利用促進のためのさまざまなアイデアや「なすから健康マイレージ」の利用促進などを発表しました。

このような活動が行えたのも、那須鳥山市役所をはじめとする公的機関の皆様、地域を支える企業の皆様の御協力あつてのことでした。そしてそれぞれの団体において活躍される同窓会の皆様、本校生を指導してくださる姿は、文字通り有り難いものだと感じました。今後とも活動の充実を目指して参りますので、何卒御指導、御鞭撻のほどよろしくお願ひします。



令和6年度事業計画

期 日	行 事	備 考
R6 4月 5日(金)	令和6年度入学式	会長・副会長出席
4月22日(月)	会計監査	監事出席 令和5年度決算報告
5月17日(金)	正副会長会議	令和6年度総会及び懇親会について
6月 5日(水)	役員会	令和6年度総会及び懇親会について
6月15日(土)	総会	総会 懇親会
10月 4日(金)	創立記念日の墓参 創立記念式典・講演会	正副会長出席 株式会社東京ドーム 代表取締役社長COO長岡 勤 様
11月21日(木)	同窓会報編集委員会	「同窓会報」第15号の編集方針・原稿依頼について
R7 1月 4日(土)	烏山高等学校同窓会十年会	ホテルニューイタヤにおいて 会長・副会長出席
2月28日(金)	同窓会入会式 寿亀ヶ丘教育振興会奨学育英資金授与式	会長・副会長出席
3月 3日(月)	卒業式	会長・副会長出席

烏山高等学校同窓会役員名簿 (令和6(2024)年度)

(R7.1.31現在)

役 職	名 前	卒 業	備 考	役 職	名 前	卒 業	備 考
顧 問	野上 玲子	昭 27		馬頭支部長	藤田 善久	昭 53	
	渡部 文恵	昭 28		馬頭副支部長	郡司 広美	昭 50	
	大山 賢一	昭 30			鈴木 和江	昭 40	
	森嶋 芳夫	昭 34		馬頭事務局長	鈴木 享子	昭 40	
	束原 民範	昭 35			笠井 真一	昭 58	
	佐藤 栄	昭 40		小川支部長	薄井 健一	昭 51	
	川俣 幸雄	昭 45		小川副支部長	稲澤 正広	昭 52	
	石川 陽子	昭 42			佐々木文子	昭 48	
	福澤 英子	昭 44		小川事務局長	高瀬 敏之	昭 57	
	坂本 浩之	昭 54		南那須支部長	久郷 浩	昭 40	
	沼田 邦彦	平 2		南那須副支部長	岡田 栄子	昭 34	
	藤田 昌彦		烏山高等学校長		高田登代子	昭 37	
会 長	川俣 純子	昭 54	那須烏山市長	南那須事務局長	小川 祥一	昭 47	
	福島 泰夫		那珂川町長	高根沢支部長	大森 秀俊	昭 49	
	萩原 紀夫	昭 33		高根沢副支部長	伏木 友子	昭 56	
	星 力	昭 45			小菅 真守	昭 55	
	佐藤 大通	昭 45			桑木二三夫	昭 43	
副 会 長	鈴木 真也	昭 50		高根沢事務局長	野中 千秋	昭 44	
	村上 英智	昭 50			鈴木 幸典	昭 56	
	神長 典子	昭 54		茨城支部長	初原 智明	昭 34	
	堀江みゆき	昭 55		茨城副支部長	長岡 和代	昭 36	
監 事	神長 政之	昭 51			堀江 甫	昭 48	
	大橋 廣子	昭 53			田沢 和子	昭 36	
各支部常任幹事				茨城事務局長	堀江 克己	昭 45	
烏山支部長	野田 充昭	昭 55		各支部以外常任幹事			
烏山副支部長	新井政一郎	昭 30		常任幹事	石井 征美	昭 35	
	小堀 重光	昭 43			小西 亨	昭 37	
	大橋 廣子	昭 53			大喜 肇	昭 39	
烏山事務局長	福田 千晶	昭 61			鶴田 栄子	昭 44	
境支部長	内藤 雅伸	昭 54			塩野谷恵子	昭 55	
境副支部長	堀江 久雄	昭 46			深澤 雄一	昭 43	烏高在宇同窓会長
	大橋 一郎	昭 43			高野龍太郎	昭 58	県立学校教職員会長
境事務局長	堀江 則子	昭 52		事 務 局	仲山 折江		庶務会計
	池沢 昌子	昭 46			福田 裕子		
七合支部長	清水 康雄	昭 50			樋山 賢一	平 2	
七合副支部長	栗野 隆夫	昭 44			鈴木 陸生		
	小口百合子	昭 55			笠倉 三鼓		
七合事務局長	青木 敏久	昭 57			七井 元		
向田支部長	羽石 徳雄	昭 50			十文字正樹		
向田副支部長	岡崎 一徳	昭 50					
	川澄 昭宏	昭 54					
向田事務局長	齋藤 恵子	昭 49					
	澤村 誠一	昭 56					

栃木県立烏山高等学校同窓会会則

(名称)

第1条 この会は、栃木県立烏山高等学校同窓会（以下「本会」という）と称する。

(事務局)

第2条 本会は、事務局を栃木県立烏山高等学校内に置く。

(目的)

第3条 本会は、本校の発展と会員相互の親睦を図ることを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 本校発展のための支援・協力
- (2) 創立記念日事業の支援
- (3) 会報誌の発刊（毎年2月）
- (4) 寿亀ヶ丘育英資金の運用
- (5) 各支部等との連携強化、親睦会の開催
- (6) 会員名簿の調整、会費納入の促進
- (7) その他必要と認める事項

(会員)

第5条 本会の会員は、普通会員と賛助会員とする。
2 普通会員は、本校の卒業生（前烏山高等学校・烏山女子高等学校の卒業生を含む）とする。
3 賛助会員は、本校教職員とする。
4 本校にかつて在学したものは、第7条役員の推せんにより普通会員となることができる。

(組織)

第6条 本会は、本部及び支部（烏山・七合・境・向田・南那須・馬頭・小川）並びに地域、職域単位の組織により構成する。
2 本会は、30名以上の会員のある地域、職域に支部を設けることができる。

(役員)

第7条 本会の本部に、次の役員を置く。
(1) 会長 1名
(2) 副会長 若干名
(3) 監事 2名
(4) 常任幹事 若干名
(5) 庶務会計 2名
2 会長、副会長及び監事は総会において選任する。
3 常任幹事は、各支部等で選出した役員を会長が指名する。
4 庶務会計は、会長が指名する。
5 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、役員が任期中に辞任したときは前任者の残任期間とする。

(顧問)

第8条 本会に顧問若干名を置くことができる。
2 顧問は、総会の推せんにより委嘱する。

(会務)

第9条 会長は、本会を代表し、会務を統括する。
2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、予め指名を受けた副会長がその職務を代理する。
3 監事は、会計全般を監査し、総会及び役員会に報告する。
4 常任幹事は、会長の命を受け会務を分掌し、庶務会計は、庶務、金銭の出納事務を掌理する。
5 顧問は、必要に応じ総会、役員会等に出席し、本会の運営に関して助言することができる。

(会議)

第10条 本会の会議は、総会、役員会及び正副会長会議とする。
なお、必要に応じ、会長は臨時総会を開くことができる。

2 会議は、会長が招集し、議長となる。ただし、総会は、議長団を選出し、議事運営する。

3 本会は、目的達成のため毎年6月（第3土曜日）に総会を開催し、庶務会計の報告及び当該年度の予算等について決議する。

4 会長は、緊急必要事項について、役員会及び正副会長会議に諮り決定することができる。

この場合、重要事項と認められるものは、次期総会に報告し、承認を得るものとする。

(議決)

第11条 議事は、出席者の過半数をもって議決し、可否同数のときは議長が決する。

(会費及び納入方法)

第12条 会費は、新会員の入会金とする。
2 入会金の額及び納入方法は、別に定める。

(会計及び会計年度)

第13条 本会の運営に要する経費は、前条の会費及び寄附金、その他の収入をもって充てる。
2 本会の会計年度は、4月1日より翌年3月31日までとする。

(会則の変更)

第14条 この会則は、総会または臨時総会の議決がなければ変更できない。

(補則)

第15条 この会則にない事項については、役員会に諮り会長が定めることができる。

附 則

- 1 本会則は、平成22年9月11日より施行する。
- 2 会則第12条の規定に基づく普通会員の年会費は、平成23年度分から適用する。
- 3 会則第13条第2項の規定にかかわらず、平成22年度は、平成22年9月11日から平成23年3月31日までを会計年度とする。
- 4 会則第12条を平成27年6月20日から改正する。

会則第12条の会費及び納入方法規程

(目的)

第1条 この規程は、会則第12条第2項の規定に基づく会費の額及び納入方法について必要な事項を定めるものとする。

(会費)

第2条 新会員の入会金は、7,000円（1回限り）とする。

(納入方法)

第3条 新会員の入会金は、同窓会入会式（2月）までに納入するものとする。

(補則)

第4条 この規程に定めのない事項については、正副会長会議に諮り会長が定めることができる。

附 則

- 1 この規程は、平成23年6月18日から施行する。
- 2 第2条第2項の規程は、平成23年度分から適用する。
- 3 第2条及び第3条を平成27年6月20日から改正する。

令和六年度校内点描

カラリンピック

クラスの団結力を競う「カラリンピック」が今年は六月三日に行われました。当日は天候が心配されましたが、障害物走、応援綱引き、クラス対抗リレー、運試し走、背中の上を走る「世渡り上手」、竹やタイヤを取り合う「竹取物語」の六種目すべてを予定通り実施することができました。また、最後



には、リレーの決勝とクラス対抗大縄があり、各クラスで共に勝利を目指して一致団結する生徒の姿が印象的な一日となりました。

鳥翔祭



今年度は「千紫万紅」のスローガンのもと、八月三十一日(金)に校内発表、九月一日(土)に一般公開が行われました。多くの地域の方々や保護者の方々にご来場いただき、スローガンの如く各クラスの色を存分に出した催事を実施することができました。また、部活動においても活動の成果を多くの方にご覧いただき、充実した発表となりました。

準備から当日まで各々が工夫を凝らし、各催事のために協働する経験は、生徒たちにとって多くの学びの機会となりました。

芸術鑑賞会

十一月八日(金)、元劇団四季団員の方々による『The Greatest Musicals』を鑑賞しました。オペラ座の怪人やCATS、美女と野獣、ライオンキングなどの有名ミュージカルの歌唱・演劇を鑑賞しました。演目が始まると、普段使い慣れた体育館が劇場のような重厚な雰囲気は一変し、物語の世界に引き込まれていくようでした。

台詞や歌、その一瞬一瞬が心に直接語り掛けるようなパフォーマンスを肌で感じ、舞台芸術を身近に感じる大変良い機会となりました。



修学旅行



今年度の修学旅行は、広島・関西方面に行ってきました。一日目は、広島県にある厳島神社を見学し、華やかで神秘的な建築物に魅了されました。二日目は、広島平和記念資料館を見学し、戦争の悲惨さと平和の大切さを改めて実感しました。その後、神戸、大阪などコース別に見学をし、からすま京都ホテルに宿泊しました。三日目は、京都・大坂など終日班別研修を行い、充実した一日を過ごしました。最終日は、京都を見学して無事に帰ってくることができました。今年度の修学旅行は、昨年度まで(長崎・福岡)と場所が変わり、広島・関西方面になりましたが、生徒たちは見学地をよく調査して良い思い出を作ることができました。

令和5年度卒業生進路合格実績

(1) 大学合格者数一覧

大学名	総数	学部	学科	人数
<国公立>	13			13
岩手大	1	理工	化学／生命	1
山形大	3	農	食料生命環境	1
		工	機械シス工	1
			化学／応用化	1
福島大	2	人文社会	行政政策学類	1
		理工	共生システム	1
茨城大	3	工	機械シス工	1
			電気電子シス	1
			物質科学工	1
			学校／人文社	1
宇都宮大	1	共同教育	物質・環境類	1
群馬大	1	理工	物質・環境類	1
高崎経済大	1	経済	比較文化	1
都留文科大	1	教養	比較文化	1
<私立>	81			81
仙台大	1	体育		1
東北工大	2	工	情報通信工	2
東北文化学園大	1	医療福祉	看護	1
東北芸術工大	1	芸術	文化財保存修	1
アール医療専門職大	1	リハビリ	理学療法	1
流通経済大	1	流通情報	流通情報	1
足利大	2	工	創生／建築士	1
			創生／電気電	1
宇都宮共和大	2	子ども生	子ども生活	2
国際医療福祉大	8	薬	薬	1
		保健医療	看護	1
			作業療法	2
			放射線・情報	1
			医療福祉	3
		医療福祉	医療福祉・マ	3
作新学院大	1	経営	経営	1
白鷗大	13	法	法律	4
		経営	経営	8
		教育	発達／児童教	1
埼玉工業大	1	工	生命／バイオ	1
駿河台大	1	スポーツ	スポーツ科学	1
獨協大	3	経済	経済	1
			経営	1
			国際環境経済	1
文教大	1	経営	経営	1
国際武道大	1	体育	体育	1
淑徳大	1	人文	歴史	1
千葉工業大	4	未来変革	経営デザイン	2
		工	機械工	1
			電気電子工	1
			グローバル	1
桜美林大	1	保健	健康福祉	1
杏林大	1	情報	情報	1
工学院大	1	文	歴史／日本史	1
駒澤大	2	法	政治	1
		国際教養	国際教養	1
順天堂大	1	経済	社会経済	1
大東文化大	14	法	法律	1
		経済	地域経済	2
		理工	バイオサイエンス	4
			情報電子工	6
東海大	3	体育	機械・精密シ	1
			体育	1
			競技スポーツ	1
東京経済大	2	経営	経営	2
東洋大	1	文	国際文化コミ	1
二松学舎大	2	国際政経		2
日本大	1	工	情報工	1
立正大	2	地球環境	地理	1
		経済	経済	1
神奈川大	2	経営	国際経営	1
		外国語	スペイン語	1
関東学院大	1	国際文化	英語文化	1
常葉大	1	外国語	英米語	1
大学計	94			94

(2) 短期大学合格者数一覧

短期大学名	総数	学科	人数
作新学院大学女子短大	3	幼児教育	3
宇都宮短大	2	食物栄養	2
國學院栃木短大	1	日本文化	1
短期大学計	6		6

(3) 専門学校等合格者数一覧

専門学校等名	総数	学科	人数
<県内>	55		55
栃木県立衛生福祉大学校	4	看護	2
済生会宇都宮病院看護専門学校	3	歯科衛生	2
栃木医療センター附属看護学校	4	看護	3
国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	4	看護	4
那須看護専門学校	1	看護	4
関東職業能力開発大学校	2	看護	1
栃木県農業大学校	2	生産技術	2
栃木県農業大学校	1	農業総合	1
栃木県県立産業技術専門学校	2	建築設備	1
		金属加工	1
宇都宮ビジネス電子専門学校	9	大学WスクールSE養成	1
		電子情報処理	2
		Webクリエイター	1
		税理士会計	2
		医療事務	1
		チャイルドマインダー	1
		経営ビジネス科	1
		ホテルブライダル	1
		スポーツビジネス科	1
宇都宮アートアンドスポーツ専門学校	1	放送・映像・音響科	1
宇都宮メディア・アート専門学校	3	ビジュアルデザイン	2
		建築設計	1
宇都宮日建工科専門学校	2	建築インテリアデザイン学科	1
国際テクニカル調理製菓専門学校	3	調理経営学科調理製菓Wプログラム	1
		調理経営学科	2
国際テクニカル理美容専門学校	1	ヘアメイククリエイション	1
国際ファッションビューティ専門学校	3	メイク・ネイル学科	1
		エステティックビューティ科	1
		ブライダルスペシャリスト	1
国際ペット総合専門学校	3	ドッグトレーナー&アニマルケア	1
		動物看護師学科	1
		ペット総合	1
さくら総合専門学校	3	救命救急学科	2
アイ・エフ・シー調理師専門学校	2	臨床工学科	1
		調理師学科	1
国際看護介護保育専門学校	2	調理技術マネジメント	1
大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校	2	医療事務	2
		消防官	1
		都庁・県庁・市区町村職員	1

専門学校等名	総数	学科	人数
<県外>	12		12
新潟コンピュータ専門学校	1	CG・Webクリエイター科	1
専門学校エビスビューティカレッジ	1	トータルビューティ	1
ESPエンターテイメント東京	1	音楽器リペア学科	1
代々木アニメーション学院	1	イラスト科	1
大宮国際動物専門学校	1	動物看護	1
早稲田美容専門学校	1	美容	1
東洋理容美容専門学校	1	美容	1
つくば国際ペット専門学校	1	愛玩動物看護師	1
日本自然環境専門学校	1	自然環境保全科	1
日本工学院八王子専門学校	1	情報処理	1
国際航空専門学校	1	整備士	1
情報科学専門学校	1	Web技術科	1
専門学校計	67		67

(4) 就職先一覧

就職先	人数
矢崎部品栃木工場	2
矢崎部品 本田ビジネスユニット	1
烏山信用金庫	1
株式会社日本ハウス・ホテル&リゾート(ホテル東日本宇都宮)	1
マリークウント コスメチックス	1
有賀園ゴルフ	1
株式会社イマジネーションズ(焼肉グレート)	1
高野興業	1
株式会社 電也	1
ゆいの杜鍼灸接骨院	1
就職計	11

令和6年度卒業生進路合格実績速報

(令和7年1月31日現在)

(1) 大学合格者数

国公立大学	12
私立大学	42

(2) 短期大学合格者数

短期大学	1
------	---

(3) 専門学校等合格者数

専門学校	36
------	----

(4) 就職先

民間	20
公務員	3



令和6年度特別活動等記録

部名	主な大会成績
野球部	◆第77回春季栃木県高等学校野球大会 1回戦 対 小山南 0-1
	◆第106回全国高等学校野球選手権記念栃木大会 1回戦 対 栃木工 0-10
サッカー部	◆第17回交流戦 1回戦 対 宇都宮清陵・さくら清修 5-3 2回戦 対 矢板中央 8-10
	◆第77回秋季栃木県高等学校野球大会 1回戦 対 小山西 18-14 (11回 延長タイブレーク)
陸上競技部	◆令和6年度栃木県高等学校総合体育大会兼第66回関東高校サッカー大会県予選 1回戦 vs 宇都宮北 0-1
	◆令和6年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技栃木県予選会 1回戦 vs 大田原 2-3
テニス部(男子)	◆令和6年度栃木県高等学校総合体育大会兼第66回関東高校サッカー大会 1回戦 vs 那須 3-0 2回戦 vs 黒磯南 2-0 準決勝 vs 矢板東 1-0 決勝 vs 矢板中央 0-1
	◆第103回全国高等学校サッカー選手権大会 栃木大会 2回戦 vs 鹿沼東 1-0 3回戦 vs 小山西 0-1
テニス部(女子)	◆高門宮杯TFAU-18サッカー第19回ユースリーグ2023栃木 3部Aブロック 5分9敗 第8位
	◆第65回栃木県高等学校総合体育大会陸上競技 男子100m 予選7組 1位 梅本 雪月 11.56 男子100m 準決勝1組 7位 梅本 雪月 11.52 女子400m 予選1組 7位 荒井 玲望 1:16.09
バスケットボール部(男子)	◆第95回栃木県陸上競技選手権大会 男子200m(2部) 5組 1位 梅本 雪月 22.94 女子100m(2部) 7組 3位 小林 菜央 14.17
	◆令和6年度特別国民体育大会陸上競技栃木県予選会 少年男子A100m 2組 6位 梅本 雪月 11.22 少年女子A300m 2組 4位 荒井 玲望 49.64
バスケットボール部(女子)	◆第64回栃木県高等学校新人陸上競技大会 男子100m 予選6組 4位 沖村 昂輝 11.74 男子200m 予選3組 5位 鈴木 悠真 23.26 女子100m 予選5組 1位 小林 菜央 14.34 女子200m 予選5組 3位 小林 菜央 30.71 女子400m 予選2組 5位 荒井 玲望 1:10.00
	◆第13回栃木県高等学校各支部新人陸上競技大会 男子100m 4組 4位 鈴木 悠真 11.37 女子100m 5組 5位 小林 菜央 14.81 女子400m 2組 3位 荒井 玲望 1:09.76
バレーボール部	◆令和6年度栃木県高等学校各支部新人テニス大会 男子ダブルス 優勝 高森遥翔 阿久津風翔 ◆令和6年度 栃木県連北部支部 新人テニス大会 男子シングルス 優勝 高森遥翔 ◆令和6年度栃木県連北部支部 新人テニス大会 男子シングルス 準優勝 阿久津風翔 ◆令和6年度栃木県連北部支部 新人テニス大会 男子ダブルス 優勝 高森遥翔 阿久津風翔 ◆令和6年度栃木県連北部支部 新人テニス大会 団体 ベスト8
	◆令和6年度栃木県高等学校各支部新人テニス大会 男子ダブルス 優勝 高森遥翔 阿久津風翔 ◆令和6年度栃木県連北部支部 新人テニス大会 団体 ベスト8
バレーボール部	◆令和6年度栃木県高等学校総合体育大会バスケットボール競技会 1回戦 vs 栃木翔南 50-110
	◆令和6年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技栃木県予選会 1回戦 vs 矢板東 59-73
バレーボール部	◆令和6年度全国高等学校バスケットボール選手権大会栃木県予選会 1回戦 vs 宇都宮白揚 57-78
	◆令和6年度 第80回栃木県高等学校バスケットボール新人大会 1回戦 vs 上三川 70-106
バレーボール部	◆令和6年度栃木県高等学校総合体育大会兼第66回関東高校サッカー大会 対 那須拓陽 14-25 12-25 対 黒羽 25-13 27-25
	◆令和6年度全国高等学校総合体育大会栃木県予選会 対 高根沢 25-10 25-21 対 宇都宮北 16-25 15-25
バレーボール部	◆令和6年度県高校総体弓道競技兼関東高等学校弓道大会県予選会(4月) 予選敗退
	◆令和6年度全国高等学校総合体育大会弓道競技栃木県予選会(6月) 予選敗退
バレーボール部	◆令和6年度栃木県高等学校弓道選手権大会兼関東高等学校弓道個人選手権選抜大会県予選会(8月) 予選敗退
	◆令和6年度全国高等学校弓道選抜大会栃木県予選会(10月) 予選敗退
バレーボール部	◆令和6年度栃木県連北部支部弓道新人大会(11月) 女子個人の部優勝 藤田羽雪
	◆令和6年度栃木県高等学校弓道新人大会(1月) 予選敗退

部名	主な大会成績
アーチェリー部	◆令和6年度関東高等学校アーチェリー大会 兼 第45回関東高等学校アーチェリー選手権大会 出場 男子団体 佐藤 佑真 北村 悠真 石川 航規 女子団体 野澤 恩 高野 由奈 松村 美優
	◆高門宮杯 令和6年度全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技 兼 第57回全国高等学校アーチェリー大会 男子個人出場 佐藤 佑真 高野 由奈 女子個人出場 野澤 恩 松村 美優 高野 由奈 女子団体出場 野澤 恩 松村 美優 高野 由奈
柔道部	◆令和6年度関東地区ターゲットアーチェリー選手権大会 8位 野澤 恩 出場 高野 由奈
	◆令和6年度第43回関東高等学校アーチェリー選抜大会 女子2位 野澤 恩 男子出場 佐藤 佑真 北村 悠真
バレーボール部	◆令和6年度第43回全国高等学校アーチェリー選抜大会 出場 男子 佐藤 佑真
	◆令和6年度全国高等学校総合体育大会柔道競技栃木県予選会 個人戦男子 1回戦敗退 女子 1回戦敗退
卓球部	◆令和6年度栃木県連北部支部総合体育大会柔道大会 個人戦女子 2回戦敗退
	◆令和6年度栃木県連北部支部新人柔道大会 個人戦女子 2回戦敗退
ダンス部	◆令和6年度第47回全国高等学校柔道選手権栃木県大会 個人戦女子 1回戦敗退
	◆令和6年度栃木県連北部支部春季バレーボール大会 対 那須拓陽 14-25 12-25 対 黒羽 25-13 27-25
演劇部	◆令和6年度全国高等学校総合体育大会栃木県予選会 対 高根沢 25-10 25-21 対 宇都宮北 16-25 15-25
	◆令和6年度栃木県高等学校総合体育大会卓球競技兼第74回関東高等学校卓球大会栃木県予選会 男子・女子 1回戦敗退
美術部	◆令和6年度全国高等学校総合体育大会卓球競技大会兼第93回全国高等学校卓球選手権大会栃木県予選会 男子・女子 1回戦敗退
	◆第78回国民スポーツ大会卓球競技(少年の部) 栃木県予選会 男子・女子 2回戦敗退
茶道部	◆2024年度栃木県ジュニア卓球選手権大会兼全日本卓球選手権大会ジュニアの部 栃木県予選会 男子 3回戦敗退 女子 2回戦敗退
	◆令和6年度栃木県高等学校新人卓球大会 男子 団体 1回戦敗退 シングルス 2回戦敗退 ダブルス 2回戦敗退 女子 1回戦敗退
吹奏楽部	◆第52回全国高等学校選抜卓球選手権大会シングルの部栃木県予選会 男子・女子 1回戦敗退
	◆令和6年度総合体育大会ダンスコンクール 創作コンクール部門(5月) 第8位
郷土芸能部	◆令和6年度栃木県連北部支部ダンス大会(10月) 準優勝
	◆令和6年度栃木県ダンス新人大会(11月) 第5位
ボランティア部	◆令和6年度栃木県高等学校総合文化祭演劇研究大会 ブロック予選 優良賞
	◆2024年度栃木県高等学校美術展 出品 ◆令和6年度第1回那須烏山市文化祭作品展 出品
ボランティア部	◆山あけ祭り烏山燦陶会展チャリティーお茶会 実施
	◆第66回栃木県吹奏楽コンクール 銀賞 ◆第17回栃木県北地区アンサンブルコンテスト 金管六重奏 銀賞 木管三重奏 銀賞 木管三重奏 銅賞
ボランティア部	◆第14回烏山高校吹奏楽部定期演奏会 実施 ◆議場コンサート(那須烏山市議会議場) 参加
	◆第14回吹奏楽部定期演奏会 賛助出演 ◆「くろばね紫陽花まつり」第9回高校生交流会音のフェスティバル 出演 ◆第48回全国高等学校総合文化祭「清流の国ぞふ総文祭2024」 郷土芸能部門出場 ◆第46回栃木県高等学校総合文化祭総会開会式 出演 ◆なかがわ水遊園クリスマスコンサート 出演
ボランティア部	◆福祉チャレンジプロジェクト(通年) ①聖マリア幼稚園との交流 ②国際ボランティア
	◆吹奏楽部定期演奏会 補助 ◆地域食堂「たんぽぽ」手伝い4月~(月1回) 参加 ◆山あけ祭清掃ボランティア 参加 ◆南那須特別支援学校「こぶし祭」 参加 ◆特別養護老人ホーム フローラりんくる祭りボランティア 参加